

兵庫県立加古川医療センター

救急科（救命救急センター）

指導担当医（役職）

佐野 秀（救急科部長）

実習概要

実習コース

4週間コース

概要

当センターの救急科は、救急初期診療のみならず、病院前診療（ドクターカー・ドクターヘリ）、決定的治療、集中治療を行っていることが特徴です。

4週間のまとまった期間の実習を行うことにより、重症傷病者の救急初期診療と集中治療の基本的な考え方を身につけていただきます。

実習スケジュール

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月	前日入院症例カンファレンス、回診			処置・検査・救急診療						回診
火	前日入院症例カンファレンス、回診			処置・検査・救急診療						回診
水	前日入院症例カンファレンス、回診			処置・検査・救急診療			症例カンファレンス	処置・検査・救急診療		回診
木	前日入院症例カンファレンス、回診			処置・検査・救急診療						回診
金	前日入院症例カンファレンス、回診			処置・検査・救急診療						回診

- 希望により当直帯の実習も行います。当直明けは、朝回診終了後、帰宅となります。

学生へのメッセージ

重症傷病者の救急初期診療については、学生が主体的に参加することは難しいため、見学が中心となりますが、蘇生的処置の実際を間近で経験することができます。

スタッフあるいは専攻医と共に、主治医団の一員として重症傷病者の呼吸・循環・体液・栄養・感染管理などを経験します。

4週間の実習により、（１）重症傷病者の初期診療（特に外傷初期診療）の概要が説明できる、（２）人工呼吸管理の基本的な考え方がわかる、（３）循環作動薬の選択と使用方法がわかる、（４）ベッドサイド超音波検査の基礎を理解する、ことを目標とします。

これらは将来どのような分野に進むにしても、必ず役に立つと思います。皆様の参加をお待ちしています。